

# いじめとは何か

## いじめの定義

- ・一定の人間関係のある者から
- ・心理的・物理的な攻撃を受けたことにより
- ・精神的な苦痛を感じているもの



いじめられた児童生徒の立場になって判断する  
(文部科学省)

集団の中で、一方が他方に心理的・社会的・身体的・言語的に攻撃を加え相手の幸福になる権利を奪うこと(國分康孝)

教師は『いじめられる側に心理的な苦痛があろうとなかろうと、人の幸福を不当に奪うことはいじめです。人間として絶対に許されないものである』と認識して取り組む必要があります。

## 今のいじめは『誰にでも起こりうる』

「いじめた」「いじめられた」「いじめを見聞きして次は自分が標的になるのではないか」など、子どもは何らかのいじめにかかわる体験をもっています。

### 学校高学年以上の子ども

- ・「いかに人に合わせるか」にエネルギーのほとんどを費やしている
- ・「みんなと調子を合わせないと嫌われる」と感じている子どもが多い



「笑いのツボが違うから」といったほんの些細な違いや事柄がいじめの原因になる

### 現代型いじめ

- ・観衆や傍観者になることを恐れている
- ・本人の訴えがない、仲のよい関係で起きる
- ・大人が発見しにくい
- ・加害と被害の立場が流動的
- ・手口が多様で複雑。遊びの衣を被っている
- ・注意してもいじめた子どもが指導を受けたと思っていない

個々の対応 + 集団丸ごとを対象とする対応を

#### Point

誰にでもおこりうる  
本人が訴えない  
見て見ないふりは半数  
集団の病

### 身体的攻撃

- ・たたく、蹴る、殴る、つねる
- ・わざとぶつかる、通るときに足をかける
- ・嫌がることをする
- ・プロレスごっこ、技の練習台にする
- ・着衣を脱がせる、髪を切る、便器等をなめさせる
- ・階段で後ろから突く、わざと危ない目にあわせる

### 社会的攻撃

- ・仲間はずれにする、集団で無視する、仲間はずれにするように第三者に働きかける
- ・「ばい菌ごっこ」等で机、いすをさわらない、本人に近づかない、近づいた子どもをはやす
- ・パシリ、用事を言いつける、万引きの強要、荷物を持たせる
- ・集団でトイレに連れ込む、人目の少ないところに呼びつける
- ・笑われるようなこと、恥ずかしいことを無理やりさせる
- ・けんかをさせる、胴上げ遊び、失神ゲーム
- ・給食のメニューを大盛りにする
- ・持ち物を隠す、壊す、汚す

いじめは「同じ学級の子どもが集団で、教室の中で悪口を言ったりからかったりする」ことから始まります。いじめの対応は、まず、言語的攻撃の時期に、教室の中で、全力を尽くして対応することが大切です。

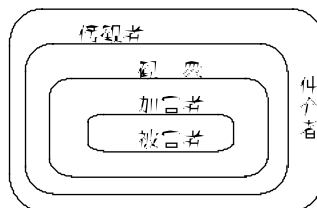
#### Point

出発が言語的攻撃  
社会的攻撃  
身体的攻撃  
教室での解決

## いじめの内容

### 言語的攻撃

- ・「臭い」「ぐず」等の悪口をしつこく言う
- ・「点取り虫」「～と仲がいい」等冷やかす、からかう、侮辱する
- ・周囲に悪口を言いふらす、噂を流す
- ・言葉で脅す、いいがかりをつける
- ・いやがらせ、誹謗中傷のメール



観衆と傍観者はいじめを助長したり抑止したりする重要な要素  
観衆と傍観者は被害者や加害者にもなる

## 【参考文献】

- ・國分康孝・國分久子『育てるカウンセリングによる教室課題対応全書5 いじめ』, 図書文化, 2003